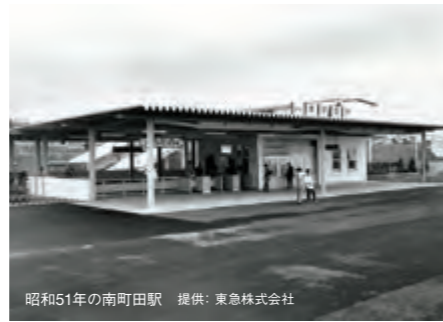




History of Minami-Machida

昭和29年	南多摩郡南村が町田町と合併
昭和33年2月	町田市が誕生
昭和43年	東名高速道路 東京IC～厚木IC 開通
昭和47年	南町田第一土地整理区画整理組合設立
昭和50年	南町田第一土地整理区画整理組合事業換地処分
昭和51年10月	東急田園都市線 南町田駅 開業
昭和52年	鶴間小学校開校
昭和54年	鶴間公園 開園
平成12年	グランベリーモール OPEN
平成28年	鶴間の一部が南町田と新町名になる
平成29年2月	グランベリーモール CLOSE
令和元年10月	南町田駅が南町田グランベリーパーク駅と改称
令和元年11月	まちびらき



昭和51年の南町田駅 提供: 東急株式会社

古くは長閑な農村地帯だった南町田（鶴間）は東名高速の開通、そして東急田園都市線南町田駅の開業で発展を遂げてきた。駅の開業に合わせ進められた宅地開発で、多くのファミリー層も転入。平成12年にはグランベリーモールがオープンし、商業地としても大きな賑わいをもたらした（平成29年閉館）。平成26年から町田市は時代にマッチした魅力あふれる新しい暮らしの拠点を創出すべく、東急株式会社と官民共同の開発を進め、去る11月13日、待望のまちびらきを迎えた。

01

南町田の歴史と街の歩み



©Peanuts

南町田グランベリーパーク Nov. 13th, 2019 まちびらき

10月1日に改称した「南町田グランベリーパーク駅」は平日も急行が停車し、開放的な駅空間を実現。地元の鶴間小学校の子どもたちの合唱で始まったまちびらきセレモニーにはスヌービーも登場。当日は大勢の来場者が押し寄せた。



セレモニーでは町田市出身の春畑道哉氏がパークのテーマ曲『Promised Land』を初披露

グランベリーモール（右）の閉館から2年、新しいパークに期待が膨らむ



COLUMN

まちづくりワークショップ『まちのがっこう』

「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」の一環として行ってきた『まちのがっこう』。平成28年度から行われたこのプロジェクトは、地域住民にとって南町田が楽しく大切なまちとなり、「自分ごと」としてまちづくりに関わってもらうことを目的としている。平成30年までの3年間で、3つのワークショップを実施。



大勢の市民の参加で、新たな繋がりがや発見にあふれた『まちのがっこう』

WELCOME TO MINAMI-MACHIDA



自然とにぎわいが融合した
未来へ繋ぐまち

駅と公園、商業施設、ミュージアム
エリア全体がシームレスに繋がった新しいまちは
予期せぬ出会いと感動に満ちています。

特集 1

ようこそ、南町田へ



南町田グランベリーパーク